

第一種使用規程の承認に係る申請案件の審査状況

1. ご審議いただく案件

名称【申請者】	使用等の内容	検討状況		承認の状況			
				カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
		農作物 分科会	総合 検討会	隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1 除草剤グルホシネート耐性ダイズ (<i>pat</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (A2704-12, OECD UI: ACS-GM005-3) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、加工、保管、運 搬及び廃棄並びにこ れらに付随する行為	2016年 5月26日 7月27日 9月20日	2016年 12月2日	2014年	—	2002年	2003年
2 除草剤グリホサート及びイソキサフルトール耐性ワタ (<i>2mepsps</i> , <i>hppdPFW336-1Pa</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (GHB811, OECD UI:BCS-GH811-4) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	隔離ほ場における栽 培、保管、運搬及び 廃棄並びにこれらに 付随する行為	2016年 9月20日 10月17日	2016年 12月2日	—	—	—	—
3 除草剤グリホサート及びイソキサフルトール耐性ワタ (<i>2mepsps</i> , <i>hppdPFW336-1Pa</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (GHB814, OECD UI:BCS-GH814-7) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	隔離ほ場における栽 培、保管、運搬及び 廃棄並びにこれらに 付随する行為	2016年 9月20日 10月17日	2016年 12月2日	—	—	—	—
4 カメムシ目、アザミウマ目及びコウチュウ目害虫抵抗性ワタ (改変 <i>cry51Aa2</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (MON88702, OECD UI: MON-88702-4) 【日本モンサント株式会社】	隔離ほ場における栽 培、保管、運搬及び 廃棄並びにこれらに 付随する行為	2016年 5月26日 7月27日 9月20日	2016年 12月2日	—	—	—	—
5 除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート 及びグルホシネート耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目 害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry1A.105</i> , 改 変 <i>cry2Ab2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON87427 × MON89034 × <i>B.t. Cry1F maize</i> line 1507 × MON87411 × <i>B.t. Cry34/35Ab1 Event</i> DAS-59122-7, OECD UI: MON-87427-7 × MON-890 34-3 × DAS-01507-1 × MON-87411-9 × DAS-59122- 7)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ (既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、加工、保管、運 搬及び廃棄並びにこ れらに付随する行為	2016年 7月27日 9月20日	2016年 12月2日	免除	—	—	—
6 チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤ジカンバ及びグリホサー ト耐性ダイズ(<i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改 変 <i>dmo</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87751 × MON87701 × MON87708 × MON89788, OECD UI: MON-87751-7 × MON-8770 1-2 × MON-87708-9 × MON-89788-1)並びに当該ダイ ズの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程 の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、加 工、保管、運搬及び 廃棄並びにこれらに 付随する行為	2016年 7月27日 9月20日	2016年 12月2日	免除	—	—	—

注1: 「承認状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「—」は未承認であることを示す。
また、農作物の「隔離ほ場」欄における「免除」は、トウモロコシについては隔離ほ場試験が不要と判断されたもの、スタック系統については
親系統と比較し形質間の相互作用が示されていないことを確認しているものであることを示す。

注2: 「承認状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、
「—」は未確認であること、「○」は安全性が確認されたもの同士の掛け合わせであることを示す。
ただし、「—」には、花きや昆虫など、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。

【参考】親系統の審査状況

・除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変*cp4 epsps*, *cry1A.105*, 改変*cry2Ab2*, *cry1F*, *pat*, *DvSnf7*, 改変*cry3Bb1*, *cry34Ab1*, *cry35Ab1*, *Zea mays* subsp. *mays* (L.) Iltis) (MON87427 × MON89034 × *B.t.* Cry1F maize line 1507 × MON87411 × *B.t.* Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-87411-9 × DAS-59122-7)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)

名 称【申請者】			使用等の内容	承認の状況			
				カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
				隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1	参考資料1 17頁 トウモロコシの番号 79	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON87427, OECD UI: MON-87427-7)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2010	2013	2013	2013
2	参考資料1 11頁 トウモロコシの番号 39	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON89034, OECD UI: MON89034-3)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2006	2008	2007	2007
3	参考資料1 9頁 トウモロコシの番号10	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (<i>B.t.</i> Cry1F maize line 1507, OECD UI: DAS-01507-1)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	○	2005	2002	2003
4	参考資料1 18頁 トウモロコシの番号 88	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (<i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON87411, OECD UI: MON-87411-9)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2014	2016	2016	2016
5	参考資料1 10頁 トウモロコシの番号 18	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (<i>B.t.</i> Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7, OECD UI: DAS-59122-7)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	○	2006	2005	2006

注1: 「承認の状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「-」は未承認であることを示す。また、「隔離ほ場」欄における「○」は、「農林水産分野等における組換え体の利用のための指針」に基づき、確認されたものであることを示す。

注2: 「承認の状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、「-」は未確認であることを示す。ただし、「-」には、花きなど、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。

【参考】親系統の審査状況

・チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤ジカンバ及びグリホサート耐性ダイズ(*cry1A.105*, 改変*cry2Ab2*, 改変*cry1Ac*, 改変*dmo*, 改変*cp4 epsps*, *Glycine max* (L.) Merr.) (MON87751 × MON87701 × MON87708 × MON89788, OECD UI: MON-87751-7 × MON-87701-2 × MON-87708-9 × MON-89788-1)並びに当該ダイズの分離系統に包含される組合せ (既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)

名 称【申請者】			使用等の内容	承認の状況			
				カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
				隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1	参考資料1 7頁ダイズ の番号36	チョウ目害虫抵抗性ダイズ (<i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87751, OECD UI: MON-87751-7)	食用又は飼料用に 供するための使用、加工、保管、 運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2014	—	2016	2016
2	参考資料1 7頁ダイズ の番号27	チョウ目害虫抵抗性ダイズ (改変 <i>cry1Ac</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87701, OECD UI: MON-87701-2)	食用又は飼料用に 供するための使用、加工、保管、 運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2009	2013	2011	2011
3	参考資料1 7頁ダイズ の番号32	除草剤ジカンバ耐性ダイズ (改変 <i>dmo</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87708, OECD UI: MON-87708-9)	食用又は飼料用に 供するための使用、栽培、加工、 保管、運搬及び廃棄並びにこれらに 付随する行為	2010	2013	2013	2013
4	参考資料1 5頁ダイズ の番号8	除草剤グリホサート耐性ダイズ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON89788, OECD UI: MON-89788-1)	食用又は飼料用に 供するための使用、栽培、加工、 保管、運搬及び廃棄並びにこれらに 付随する行為	2006	2008	2007	2007

注1：「承認の状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「—」は未承認であることを示す。
また、「隔離ほ場」欄における「○」は、「農林水産分野等における組換え体の利用のための指針」に基づき、確認されたものであることを示す。

注2：「承認の状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、「—」は未確認であることを示す。ただし、「—」には、花きなど、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。